

ツリーウォッチング 6月19日(水) 参加者16名(一般8)

平岡公園の樹木観察会、数日前に降った雨で潤い、森の緑は濃くなり、葉が生い茂った感じに見えます。5月に花をつけていた木々はもう種ができ始め、これから花が咲く木などをゆうさんの解説を聞きながら、じっくり観察しました。ヤマナラシやハンノキの特徴は、、、ヨシが生える上流湿地ではモイワサナエやニホンカワトンボが現れ、人工湿地ではヨツボシトンボやイトトンボ、、白い綿毛が特徴のサギスゲやヤナギトラノオの黄色の花が見頃。クロバナロウゲ、エゾカンゾウやカキツバタ、エゾノヒツジグサの小さな花が咲き始めた。他にはギンリョウソウ、サワフタギ、トケンラン、ホオノキの花など。



エゾハルゼミや野鳥の音が響いている。



梅の香橋からの景観



ヤマブドウの雄花のつぼみ



コクワの花がもうすぐ



クロヒカゲ



ヌルでの葉は翼が特徴。ウルシの仲間なので触るとかぶれるので注意！



オオバボダイジュの立派なプロペラがついたタネ



アオダモのタネがいっぱい赤く房状にぶら下がっている



人工湿地ではサギスゲの白い綿毛とヤナギトラノオの黄色い花が見頃。



繁茂しすぎたヤナギトラノオを、少し除草したことで、エゾノヒツジグサの葉が多数水面に出てきました。もうすぐ可愛らしい花が見られます。